

令和4年中における災害件数（速報値）

～救急出動件数過去最多、新型コロナウイルス感染症救急件数も大きく増加～

市消防本部は、令和4年中の火災・救急・救助の災害件数（速報値）をまとめました。速報値の内訳と消防本部コメントは次のとおりです。

■火災

発生件数	32件（前年比7件減）
主な種別	「建物火災」16件（前年比7件減、全体の50%）
死傷者	4人（死者1人、負傷者3人（前年比3人減））
り災世帯	12世帯（前年比3世帯減）
出火原因	「放火（放火の疑い含む）」が最も多く12件（前年比4件増）

■救急

発生件数	8,475件（前年比1,595件増）※過去最多
1日の平均発生件数	23.2件 ※過去最多
主な種別	「急病」5,573件（前年比1,094件増、全体の66%） 「一般負傷」1,361件（前年比318件増、全体の16%） 「交通事故」523件（前年比6件増、全体の6%） 「その他の救急」1,018件（前年比177件増、全体の12%）
搬送人数	7,627人（前年比1,223人増） そのうち入院を必要としない「軽症者」は3,992人（前年比868人増、全体の52%）
新型コロナウイルス感染症の救急件数	第7波のピークとなった7月から8月にかけて一番多くなり、年間では564件（前年比367件増）となりました。
搬送困難事案	151件（病院に搬送できなかった事案はなし）

■救助

救助件数	159件（前年比43件増）
主な種別	「建物等による事故（安否確認含む）」46件（前年比5件増、全体の29%）
被救助者	68人（前年比23人増）

【消防本部コメント】

市内の火災件数は減少していますが、自宅の周辺に燃えやすいものを置かないなど、普段からの火災予防にご協力をお願いいたします。また、住宅用火災警報器の交換の目安は、設置してから10年です。ご注意ください。救急件数は、コロナ禍での行動制限緩和と新型コロナウイルス感染者の影響、そして高齢化社会の進行に伴い増加していると考えられます。引き続き適切な感染防止対策と、重症者への出動の遅れを防ぐため、救急車の適正利用にご協力をお願いいたします。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 消防本部 警防課 電話046-231-0921